

清 流

校訓：躍進

八束小学校 学校だより

令和7年3月3日

No.24 文責：益永



3月になった途端、春の訪れを感じるようになりました。嬉しく思う反面、6年生とのお別れが近づいてきたと思うと寂しくも感じます。今月で本年度も終わりです。卒業式・修了式まで残り15日。今朝の児童朝会では、3月の生活目標「最後まで頑張ろう」にちなんで、1年間の締めくくり方について、次の3つのことわざを紹介しました。



1 有終の美を飾る

これは、「最後までやり通して立派な成果をあげる」という意味です。

今年度一年間、学習面や生活面で一生懸命頑張ってきたという人は、残りの3学期も引き続き頑張り、ぜひ有終の美を飾ってください。

2 終わり良ければ すべて良し

これは、「物事は結末がよければ、途中の失敗は大きな問題ではない、締めくくりが大切である」という意味です。

本年度を振り返ってみた時、「勉強をちょっとさぼってしまったな」とか「夜遅くまで動画を見たりゲームをしたりして、だらしない生活をしてしまったな」と思う人は、残りの3学期で、今までの学習や生活のまとめをしっかりとやり、「すべて良し」と思える終わり方をしましょう。

3 立つ鳥 跡を濁さず

これは、「飛び立っていく者は見苦しくないように後始末をしっかりとして、きれいな状態にして飛び立っていくべきだ」という意味です。

次に使う後輩のためにも、今月は、掃除場所を隅々まできれいにし、最後の日には自分の机や椅子、ロッカーをきれいに整えて終わるようにしましょう。

この3つのことわざを実行するには、「**はじめに ひとこと めんどくさがらずに**」まとめに取り組むことが大事です。自分の課題と向き合い、全員がいい締めくくりで終わることを期待しています。



2月13日(木)の給食に、「朝ごはんコンテスト」で入賞した刈谷さん(5年生)の「こまつなとちくわのマヨネーズ和え」が登場しました。材料は、小松菜・ちくわ・マヨネーズ・しょうゆ・和風だし・白いりごまでです。美音さんいわく、「レンジでチンした小松菜とちくわに調味料を和えるだけなので、簡単に効率よく栄養が取れます」とのこと。時間のない朝のお手軽料理として、メニューに加えてみてはいかがでしょうか。

～ 6年生とのお別れ遠足～

お別れ遠足の主な目的は2つ。1つは、6年生との思い出をたくさん作ること。もう1つは、お世話になった6年生に感謝の気持ちを伝えることです。残念ながらお天気には恵まれませんでしたが、SATOUMI 水族館に行って、6年生とたくさんの思い出を作り来ました。

普段なかなか見られない魚やカメ、クラゲなどに大興奮していた子ども達。



海の生物を満喫した後は、SATOUMI 水族館の隣にある竜串ビジターセンター「うみのわ」に行きました。そこでは、縦割り班で様々なゲームをしました。

背中に文字を書いて伝えるゲーム



たけのこニヨッキゲーム



「1 ニヨッキ」「2 ニヨッキ」「3 ニヨッキ」と言って合わせた手を上げるゲーム。最後まで残ったり、他の人と同時に手を上げたりしたら負け。

ゲームを楽しんだ後はお弁当&おやつタイム。「うみのわ」の中でシートを敷いて食べました。



雨がやみそうにないので早々に切り上げ、学校の体育館で5年生が企画したレクを行いました。



最後は、自由時間に思い思いの遊びを楽しみました。終始、笑顔溢れる遠足となりました。